

NY マーケットレポート (2019年6月5日)

2019年6月5日(水)

アジア主要株価	終値	前日比	年初来%
日経平均	20776.10	+367.56	3.80%
ハンセン指数	26895.44	+133.92	4.06%
上海総合	2861.42	-0.86	14.74%
韓国総合	2069.11	+2.14	1.38%
豪ASX200	6358.52	+26.16	12.61%
シンガポールST	休 場		#VALUE!
インドSENSEX	休 場		#VALUE!

*インド市場はイスラム教断食明け祭、シンガポールはハリヤブアサのため休場

外国為替	終値	高値	安値
USD/JPY	108.43	108.48	107.82
EUR/JPY	121.71	122.27	121.55
GBP/JPY	137.57	137.79	137.21
AUD/JPY	75.57	75.90	75.41
EUR/USD	1.1225	1.1304	1.1220
BRL/JPY	27.810	28.050	27.672
RUB/JPY	1.652	1.660	1.645

欧州主要株価	終値	前日比	年初来%
英FT100	7220.22	+5.93	7.31%
仏CAC40	5292.00	+23.74	11.87%
独DAX	11980.81	+9.64	13.47%
スペインIBX35	9150.50	+32.90	7.15%
イタリアFTSE MIB	20155.73	-73.69	10.00%
トルコイスタンブール100	休 場		#VALUE!
ロシアRTS	1303.35	-4.20	21.95%
南ア全株指数	57073.38	+573.00	8.22%

*トルコ市場はRamazan Bayramiのため休場

コモディティ	終値	前日比	年初来%
NY GOLD	1333.60	+4.90	4.08%
NY 原油	51.68	-1.80	13.81%
CBOTコーン	414.75	-10.50	10.60%
CRB指数	172.339	-3.151	1.49%
ドル指数先物	97.320	+0.248	1.19%
VIX指数	16.09	-0.88	-36.70%

Crypto Currency	本日	前日
CBOE Bitcoin(先物・期近)	7755	7625
CME Bitcoin(先物・期近)	7785	7670
Ripple (BSTP)	0.398	0.392
Ethereum (BSTP)	244.06	239.58
Bitcoin Cash	393.74	376.93

米国主要株価	終値	前日比	年初来%
米ダウ平均	25539.57	+207.39	9.48%
S&P500	2826.15	+22.88	12.74%
NASDAQ	7575.48	+48.36	14.17%
南北米主要株価	終値	前日比	年初来%
カナダ・トロント総合	16212.66	+46.41	13.19%
メキシコ・ボルサ指数	43420.38	+178.56	4.27%
ブラジル・ボベスパ指数	95998.75	-1381.53	9.23%

x一部暫定値

日本国債利回り	本日	前日
2年債	-0.219%	-0.187%
5年債	-0.240%	-0.206%
10年債	-0.123%	-0.102%
30年債	0.416%	0.445%
欧州国債利回り		
ドイツ10年債	-0.226%	-0.206%
英国 10年債	0.863%	0.902%
フランス 10年債	0.150%	0.190%
米国債利回り		
2年債	1.857%	1.883%
3年債	1.823%	1.848%
5年債	1.876%	1.896%
7年債	2.012%	2.019%
10年債	2.135%	2.130%
30年債	2.647%	2.611%

6/6 経済指標スケジュール

08:50	【日本】5月対内外証券投資
10:00	【ニュージーランド】5月ANZ商品価格指数
10:30	【オーストラリア】4月貿易収支
15:00	【ドイツ】4月製造業受注
18:00	【欧州】1Q GDP
18:00	【欧州】1Q 雇用
18:00	【欧州】1Q 家計消費
18:00	【南アフリカ】1Q経常収支
20:00	【南アフリカ】4月電力発電・消費
20:45	【欧州】政策金利発表
21:30	【米国】4月貿易収支
21:30	【米国】新規失業保険申請件数
21:30	【米国】失業保険継続受給者数
21:30	【米国】1Q非農業部門労働生産性
21:30	【カナダ】4月国際商品貿易
23:00	【カナダ】5月Ivey購買部協会指数
23:30	【米国】EIA天然ガス貯蔵量

6/6 主要会議・講演・その他予定

- ・黒田日銀総裁 講演
- ・ドラギECB総裁 定例会見
- ・ダラス連銀総裁 講演
- ・ニューヨーク連銀総裁 討論会

NY 市場レポート

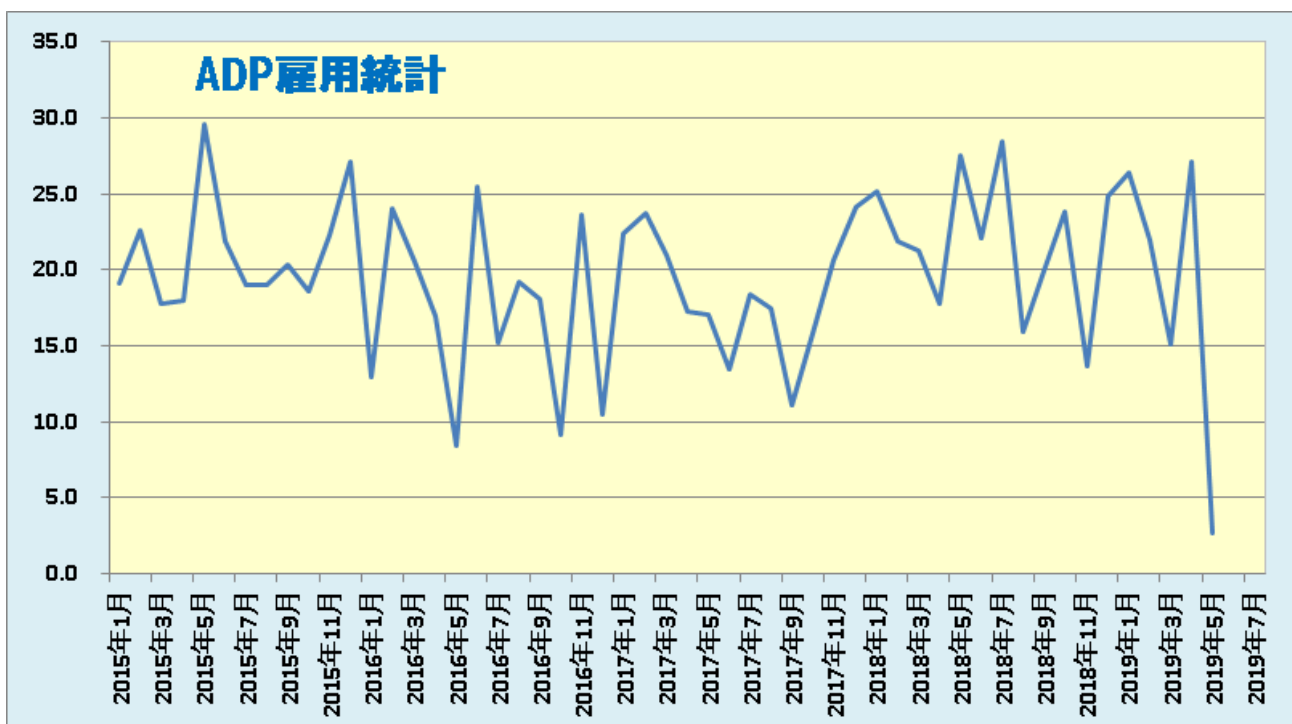
◀ NY 市場概況 ▶

NY 市場では、序盤に発表された 5 月の ADP 雇用統計で、雇用者数の伸びが市場予想を大幅に下回り、2010 年 3 月以来 9 年 2 ヶ月ぶりの小幅な増加となったことを受けて、米 FRB による利下げの可能性が意識されたことや、米国債利回りの低下も加わり、ドルは主要通貨に対して下落した。ドル/円は、一時 108.82 まで下落し、1/10 以来の安値を更新した。その後、ナバロ米大統領補佐官（通商政策局長）が対メキシコ関税は発動する必要はないかもしれないと発言したことなどもあり、メキシコとの貿易摩擦が和らぐとの見方が広がり、ドルの買い戻しが優勢となった。さらに、米主要株価指数が堅調な動きとなったことも影響し、ドルは堅調な動きとなった。

主要な米経済指標結果

5 月 ADP 雇用統計 2.7 万人（予想 18.8 万人・前回 27.5 万人⇒27.1 万人）

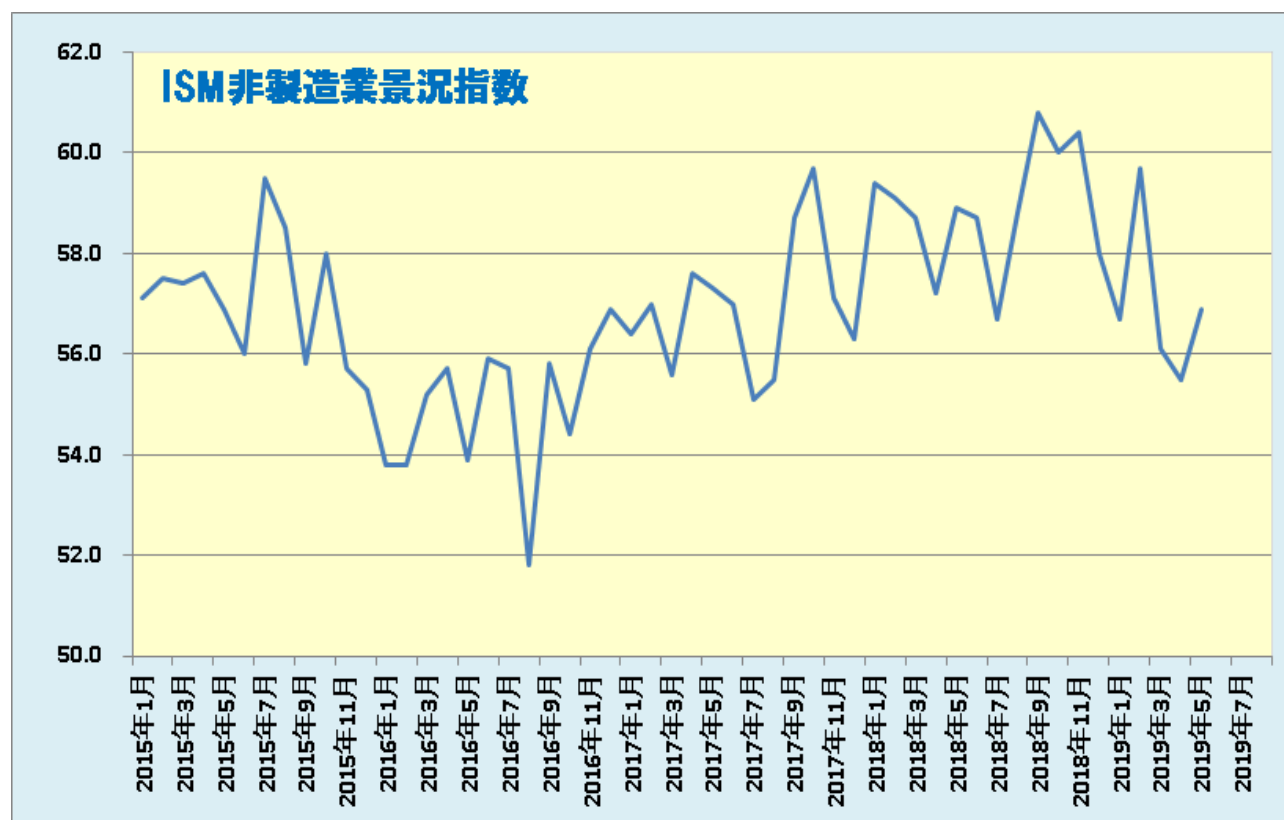
5 月の ADP 米雇用統計は、民間部門雇用者数が市場予想を大幅に下回り、2010 年 3 月以来 9 年 2 ヶ月ぶりの小幅な増加に留まった。統計データを見ると、教育・医療が+3.3 万人、娯楽・宿泊が+1.6 万人増、金融が+1.3 万人、建設が-3.6 万人、製造業が-0.3 万人、情報は-0.3 万人、その他サービスは-0.9 万人だった。また、従業員 50 人未満の小規模企業の雇用者数は-5.2 万人と 2010 年 3 月以来の小さい伸び幅、従業員 50-499 人中規模企業は+1.1 万人と 2010 年 3 月以来最低、従業員 500 人以上大規模企業は+6.8 万人だった。



データを基に SBILM が作成

5月 ISM 非製造業景況指数 56.9 (予想 55.5・前回 55.5)

5月の米 ISM 非製造業景況指数は、前月から 1.4 ポイント上昇し、市場予想を上回る結果となった。統計データを見ると、景況指数が 61.2 (前月 59.5)、新規受注が 58.6 (58.1)、在庫が 54.0 (51.5)、雇用が 58.1 (53.7) と前月から上昇したが、仕入価格は 55.4 (55.7) と低下した。5月は 16 業種が景況拡大を報告、1 業種が業況縮小を報告した。



データを基に SBILM が作成

米主要株価指数は軒並み続伸

米株式市場は、ADO 雇用統計が市場予想を下回ったことで、米 FRB が利下げに踏み切るとの観測が高まり、主要株価が堅調な動きとなった。米大統領補佐官がメキシコへの制裁関税発動は必要ない可能性と発言したことも下支え要因となった。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きが続き、終盤には 212 ドル高まで上昇した。結局 207 ドル高で終了し、高値圏を維持して終了した。一方、ハイテク株中心のナスダックは、序盤に一時前日比 28 ポイント安まで下落する場面もあったが、その後は堅調な動きが続き、45 ポイント高で終了した。



データを基に SBILM が作成

セクター別変動率(ダウ平均)			個別の変動率(ダウ平均銘柄)		
	セクター	変動率		銘柄	変動率
1	消費財	1.66%	1	シスコシステムズ	2.86%
2	通信サービス	1.44%	2	マイクロソフト	2.17%
3	テクノロジー	1.06%	3	P&G	1.96%
4	資本財	0.88%	4	ビザ	1.89%
5	素材	0.82%	5	ウォルマート	1.81%

データを基に SBILM が作成

ドルは、主要通貨に対して堅調な動き

序盤に発表された5月のADP雇用統計で、雇用者数の伸びが市場予想を大幅に下回り、2010年3月以来9年2ヵ月ぶりの小幅な増加となったことを受けて、米FRBによる利下げの可能性が意識され、さらに政策金利の動向に敏感な2年債利回りは一時1.7687%まで低下し、2017年12月以来約1年半ぶりの低水準とるなど、米国債利回りの低下も加わり、ドルは主要通貨に対して下落した。ドル/円は、一時108.82まで下落し、1/10以来の安値を更新した。そして、その後に発表された5月の米ISM非製造業景況指数が市場予想を上回り、特に雇用指数が昨年10月以来7ヵ月ぶりの高水準となったことに加え、ナバロ米大統領補佐官（通商政策局長）が対メキシコ関税は発動する必要はないかもしれないと発言したことを受けて、メキシコとの貿易摩擦が和らぐとの見方が広がり、ドルの買い戻しが優勢となった。さらに、米地区連銀経済報告で経済が緩慢なペースで成長しており、改善が見られると指摘したことや、米主要株価指数が堅調な動きとなったことも影響し、ドルは堅調な動きとなった。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。